



湾岸・アラビア半島地域ニュース

イラク：米軍のイラク軍への治安権限委譲とアフガニスタンへの増派 (8月28日付 WP 紙及び NYT 紙)

8月28日付ワシントン・ポスト紙は「U.S. to Hand Over Security Duties in Anbar to Iraqi Forces」と題する記事を掲載している。以下概要。

1. 27日、コンウェイ米海兵隊総司令官は、来週、米軍が、アンバール県の治安権限をイラク軍に委譲する旨明らかにした。これは、2万5千人強のイラク駐留海兵隊を削減し、アフガニスタンに同隊員をより一層派遣する道を開くものである。
2. 同司令官は、治安が順調に改善されているアンバール県は、もはやこのような多数の海兵隊は必要ないとした上で、海兵隊は、タリバーンによる暴動が際立って増加しているアフガニスタンにおける戦闘により適していると述べた。
3. また、同司令官は、本年11月に任務を終了する、アフガニスタン南部及び西部に駐留中の3,200人の海兵隊に代わる補助的な海兵隊が必要とされていると述べた。同司令官は、援兵がなければ、治安の空白が生じ、(米軍が)管理下に治めた領土に、タリバーンの再占領と、住民の虐待を許すことになるかと警告した。